



校長室より

旧暦の月名、睦月・如月・弥生・卯月・皐月・水無月・文月・葉月・長月・神無月・霜月・師走。どれも、とても素敵な月名ですね。それぞれに意味もあります。こんな風流な呼び名をつけたご先祖様を誇りに思います。明日から7月文月に入ります。今年も折り返しを過ぎることになりますね。文月は物の本によりますと、「七夕に託して文をしたためる月」だそうです。

さて、7月が文月であることから、郵政省（現・総務省）は1975年に7月23日を「ふみの日」と決めました。主旨は「手紙の楽しさ、手紙を受け取るうれしさを通じて文字文化を継承する一助となるように」というものです。そういえば、まだメールなるものが存在しなかった40年以上も前のこと、当時は文通がとても流行していました。文通とは、遠く離れた地方のペンフレンドと、手紙のやり取りをするものです。手紙を出してから3、4日で相手に届き、相手が返事を書いて投函するまでに一週間。その手紙が届くのにまた3、4日。手紙を出してから返事が届くのに、二週間ほどもかかっていました。（地域にもよりますが）でも、その二週間のわくわく感がうれしいのです。郵便屋さんのオートバイが近付くと、ドキドキしながらカーテンの隙間から、じっと郵便屋さんを見ていました。家の前を素通りしてしまった時の落胆、相手からの手紙を郵便物の中に見つけた時の幸福感、何年たっても昨日のこのように思い出されます。今は、自分の思いを綴ったメールは電波に乗って、瞬時に相手に届きます。便利な時代になったものだと、本当に思います。でも、その二週間が、私にとっても大切なものを教えてくれたようにも思います。



保健集会

まだ梅雨も明けない文月の雨の休日、外出の予定もない休日、メールではなく、便せんに文字の手紙をしたためてみるのも楽しいかもしれませんね。お子様と一緒に、手紙に挑戦してみたいかがでしょうか。

飼育箱

沖縄の蝶「オオゴマダラ」をいただいたことは、前号でお知らせしました。いただいた時には蛹だったのですが、すべて羽化して成虫になりました。蛹を入れてあったコンテナは、蝶が飛ぶスペースもありませんでした。そこで、業務員さんが飼育箱を作ってくださいました。プロが作ったのかと思うほど、素晴らしい出来栄です。オオゴマダラは、新しい飼育

箱でゆったりと過ごしています。ただ、餌のポカリスエットを飲む様子もありません。なんとかしっかり食事を摂って、長生きしてほしいですね。なお、飼育箱はひょうたん池前の玄関を入ったところに設置してあります。学校へおいでの折には、ぜひご覧ください。



飼育箱

さつまいも情報

5月24日に苗を植えてから、一カ月以上が経過しました。この間、台風のような強い風雨の日があり、マルチや苗が飛んでしまった箇所もありました。すぐに世古口さんが植えなおしてくださいました。おかげで、写真のように青々とした葉が茂り始めています。適度な雨量もあり、とても順調に生育しているのですが、今後の長雨や日照りが心配ですね。畑の近くへ出かける用がありましたら、さつまいもの生育状況も見てください。



さつまいも畑

校庭植物情報 ②



ミニトマト



ナス



キュウリ



ピーマン

蒸し暑い日が続いていますが、植物にとっては、い

い季節のようです。先日もご紹介しましたが、2年生のみなさんが育てている野菜が、たくさん実をつけました。ピーマンやナス、キュウリやミニトマトが、競い合うように成長しています。どの野菜も、とても美しい色をしています。(白黒印刷ですので、もしよろしければ御菌小学校HPのおたよりをご覧ください。カラーで見いただけます。)

集会 ②

今年度2回目の集会が行われました。今回は保健委員会からの保健集会と、得意技集会を合体して行いました。保健集会はしっかり練習してあり、みんなにもよくわかる楽しい集会でした。また後半の得意技は、みんなのとおきの出し物で、どれも見ごたえのある物ばかりでした。この日には、第1回の集会で予告した、廊下をきちんと歩けたクラスの表彰もありました。みんなが頑張ったので、全学年・全クラスが表彰されました。



得意技集会

明日から学校水泳

明日から7月。学校水泳がスタートします。まだ梅雨があけていませんから、少し肌寒い日もあるかも知れません。学校では、子どもたちの安全を第一に水泳の授業を実施していきたいと思っています。ご家庭におかれましても、朝の健康観察等をよろしく願いいたします。